

令和6年度 都筑区編成予算(自主企画事業) 事業概要

予算編成の考え方

～「つながり」「活力と魅力」「安心」を実感できるまち、ふるさと都筑～

都筑区は、中期計画を踏まえ、「子育てしたいまち 次世代を共に育むまちヨコハマ」及び「住みたいまち」・「住み続けたいまち」の実現や、脱炭素社会の推進に向け取り組みます。

特に、子育て世代の多い都筑区において、誰もが安心して子育てできるよう、妊娠・出産期から学齢期まで、切れ目のない子育て支援に取り組みます。また、緑地や農地の多い都筑区において、様々な主体と連携し緑化活動に取り組むとともに、GREEN×EXPO 2027の機運醸成を図ります。

予算編成にあたっては、区民アンケートや市民・区民意識調査結果を踏まえるなど、積極的に区民の声を反映するとともに、事業効果を把握するよう努めました。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】

合計：100,237千円

1 子育て世代をはじめ、あらゆる世代が住み続けたいと思えるまち 77,285千円

子育て世代が多く、転入者の割合も高い都筑区において、赤ちゃん会の対象児の拡充やケアプラザでの多世代交流の充実などにより、仲間づくりや身近な相談の場づくりなど、子育て支援に一層取り組みます。また、人と人とのつながりを実感でき、互いに支え合える地域づくりのため、自治会町内会活動を支援します。さらに、区制30周年を記念した特設サイトの設置や記念式典の実施、都筑区の魅力や伝統芸能などに触れる機会の創出など、30周年の節目を区民と祝い、魅力を再発見することで、「住みたいまち」・「住み続けたいまち」の実現につなげます。

《主な事業》妊娠期から学齢期までの切れ目のない子育て支援事業、自治会町内会の地域運営応援事業
都筑区制30周年記念事業

2 活力とにぎわい、魅力あふれるまち 17,951千円

まちの魅力を存分に活かしてにぎわいを創出し、活気あふれるまちづくりを推進するため、都筑区をホームタウンとするビー・コルセアーズ等との連携や、誰もが気軽に参加できる文化・スポーツイベントの実施、SNSを活用した商店街振興、ものづくり企業や都筑野菜の生産者等との連携に取り組みます。また、「都筑・ボツワナ交流児童画展」や「ドイツクリスマスマーケット」をはじめとした国際交流を継続し、多文化理解及びグローバル教育の推進を図ります。

《主な事業》横浜ビー・コルセアーズを活かしたホームタウン活動推進事業、メイドインつづき推進事業、在住外国人支援・国際交流事業

3 花と緑にあふれ、豊かな環境を育むまち 5,001千円

緑地や農地の多い都筑区において、更に花と緑にあふれるまちを目指し、区内の地域資源である公園や緑道などの整備や脱炭素化に資する取組をします。また、公園愛護会などの様々な主体と連携し緑化活動に取り組むとともに、子どもが花を育てるきっかけづくりなど、身近な自然に親しむ機会を広げ、魅力ある豊かな環境について考え、広く発信することで、GREEN×EXPO 2027の機運醸成を図ります。

《主な事業》みんなで花と緑のまちづくり事業、環境にやさしいまち推進事業